

末廣かわら版

発行

清水港船宿記念館「末廣」
公益財団法人 するが企画観光局
〒424-0943 静岡市清水区港町1-2-14
TEL・FAX 054-351-6070 【月曜休館】

暑

さもようやく和らぎ秋の訪れを感じる季節となりました。

実りの秋、文化の秋、スポーツの秋と、さまざまな楽しみが広がる秋は地域でも多くの催しが行われる時期です。末廣もいろいろなイベントを用意して、皆様のお越しをお待ちしております。



次郎長を彩る
ゆかりの人々⑤

くろ こまの かつ ぞう
黒駒勝蔵

甲州博徒の代名詞「黒駒勝蔵」
清水次郎長が正義のヒーローなら勝蔵は悪役？
実際にはどうだったのか——



黒駒勝蔵は天保3年(1832年)に、甲州上黒駒村の名主小池家の次男として生まれました。小池家は裕福であり、また上黒駒村は鎌倉街道の馬30頭を常備する伝馬宿で、活気あふれる地の気風に煽られ、勝蔵は賭場に入り出て無宿者や博徒と交わり顔役となっていきます。そして、甲州内の幾多の博徒抗争をへて国を離れた勝蔵が、次郎長と最初に顔を合わせたのは、文久元年(1861年)に赤鬼と呼ばれた武闘派博徒 金平と次郎長との手打式で、勝蔵は金平の隣に座っていました。すなわち次郎長の敵方なのです。

この因縁には、甲州と清水港という地勢的關係が見え隠れしています。甲州と清水港を結ぶ富士川舟運では、「下げ米、上げ塩」と言われ巨額の利を生み出す荷が動いていました。利があるところには商人があり、紛争を調停する博徒が跳梁する温床があったのです。この利を巡る勢力争いが根底にあり、講談浪曲などの物語では、次郎長がヒーロー、勝蔵は悪役となりました。

勝蔵は維新期に、官軍治安部隊の親衛隊長 池田数馬として京都を出発し駿府に入ります。そのとき総督府 伏谷如水判事から街道警護役を命じられていた次郎長は、池田数馬が黒駒勝蔵であることを掴んでいました。今度こそ討ち取るべしと待ち構えているのが清水一家。次郎長はこの勝蔵は手配書が出ている重罪人で自分に逮捕させてほしいと伏谷に申し出ます。しかし伏谷は「過去はどうあれ今は官軍の隊長だ。罪人扱いはできぬ」と通行の命令を出します。次郎長は、「私の役目は勝蔵のような凶徒を捕らえることと心得ておりますが、そうしなきゃならないとはどういうことでしょう。お指図に逆らうつもりはありませんが、血気にはやる子どもは何をしでかすかわかりませんから、勝蔵の官軍の服を脱がせ子分に見つからないようこっそり行かせてください」——。勝蔵はそれを聞き入れ、密かに通過していったのです。

しかし異説には、安東文吉親分の仲介で、勝蔵と大政、文吉の三者が会合、めでたく和解が成立し勝蔵は羅紗の軍服に軍刀を持ち、隊伍を整え威風堂々と東へ向かった、とも伝えられています。



2024年11月に末廣を訪れた黒駒勝蔵4代目子孫、小池氏

静岡レトロ展

10月17日(土)～11月20日(金)

10時～18時

●入館料無料

着物体験・抹茶体験

11月24日(火) 9時半～15時

●体験料:2,000円(着物体験)、1,000円
(抹茶体験)、2,500円(両方体験)

●当日・事前予約可



次郎長映画を楽しむ

11月28日(土) 14時～15時半

●募集定員:20名(先着順)

●参加料:700円(缶茶・ゆび饅頭付)

●11/1予約開始

干支の置物作り体験教室

12月2日(水)、5日(土) 12時半～16時半

●募集定員:各日15名(先着順)

●参加料:2,500円
(材料費込み、缶茶・ゆび饅頭付)

●11/1予約開始



クリスマスイベント&ジャズコンサート

12月13日(日)

●クリスマスリース・オーナメント作り[●各20名(先着順)](時間・料金未定)

●ジャズコンサート 16時～17時半[●無料 ●50名(先着順)]

●11/5予約開始(全て、要申し込み)

※詳細については、末廣のWebサイトをご確認ください。



お申し込みは…●電話 054-351-6070(月曜休館) または ●WEBサイトフォーム(QRコード) から

お問い合わせは…お電話 または メール(suehiro@suruga-mtb.or.jp)にて



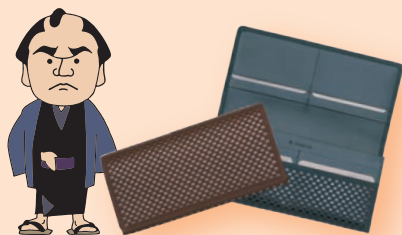
清水港船宿記念館「末廣」の一部は、山梨県の土地!

甲州からの年貢米は、富士川舟運により岩淵(富士市)・蒲原と經由して清水へ回送集積され、江戸へ千石船で送られました。この集積場は宝永の大地震から間もない宝永4年(1707年)12月に、甲州15万石の柳沢吉保より、廻米(年貢米)置場を設置したいという申し出がありできたものであり、明治始めまで存続しました。

明治新政府は租税を米から金銭にしたため、不要になった廻米置場を、廃藩置県後の明治6年(1873年)に静岡県が民間に払い下げようとしたのですが、山梨県が歴史的な所有権を主張し、明治15年に山梨県有地となり現在に至ります。当初1,590坪だったものが道路拡張などにより、776.6坪が現在の面積となっています。

末廣の西側歩道には「静岡県用地界」と刻された鋲が穿たれています。山梨県との境を示したものです。皆さん、ぜひ探してみてくださいはいかがでしょうか。もう一つの境にも用地界鋲がありますよ。

スタッフのつぶやき



●今号では、山梨県とのつながりに焦点を当てました。両県に共通するものといえば、やはり富士山。どちらから見た富士山がお好きですか? 「幻想的な逆さ富士なら山梨? 海からの雄大さなら静岡?」と、甲乙つけがたいですね。でも、これからの季節の雪化粧した富士山は、どちら側から見てもやっぱり「日本一!」です。



●10月より、末廣オリジナルの新商品がさらに充実します! 次郎長さんに関連したグッズから、静岡のご当地土産まで。さあ、どんな商品が加わるか、お楽しみに!



静岡市清水港船宿記念館「末廣」

静岡市清水区港町1-2-14

バスで ● JR清水駅西口3番バス停より乗車→「港橋」下車 徒歩0分(すぐ目の前です!)

お車で ● 港橋駐車場(名取歯科医院様横)3番・16番(黄色の三角コーンが目印)

インスタフォロー
キャンペーン

末廣のInstagramをフォローしていただいた方に、もれなく粗品をプレゼント(毎月先着50名様)。QRコードを読み込み、スタッフに画面をお見せください。また、来館者アンケートにお答えいただいた方にも粗品を差し上げております。ぜひ、ご協力ください。

